

学校の教育目標		未来志向で考え行動・挑戦する児童の育成			経営理念		チーム風早小で進める学校運営 ① チャレンジ……………目標に向かって挑戦する児童・教職員 ② チェンジ……………アンテナを張り、時代を読み、変革する教職員 ③ コミュニケーション……………学校・家庭・地域が一体となり前進するコミュニティ・スクール		
		【めざす子供像】 ○自分で考え、行動できる子 ○相手の立場を理解し、互いに協力し合う子 ○見通しをもって、挑戦しようとする子 ○学校や地域を愛する子							

評価計画					自己評価					学校関係者評価 ※学校の自己評価に対する評価			改善方策			
中期経営目標		短期経営目標	評価項目・指標	目標値	目標達成のための具体的な方策		達成値		達成度	評価	結果と課題の分析			コメント	改善方策	
							10月	2月			評価					
											A	B	C			
確かな学力	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	【研修テーマ】 自己調整力を高め、主体的に学ぶ児童の育成 ～個別最適な学びの視点に立った授業づくりを通して～	・自分で学習方法を選択し、学びを進めている児童80％以上。 ・学習を振り返り、次に生かすことができる児童80％以上。 ・標準学力調査の平均正答率を各学年が全国平均を上回る。	80% 80% 100%	・外部講師を活用し、校内授業研究年間1人2回以上行う。 ・各担任は年間1単元以上、自由進度学習をはじめとした個別最適な学びを取り入れた授業を実施する。 ・パワーアップタイムにて、国語の読み取りプリントを継続して行う。		89% 82% 100%		108%	3	・自由進度学習を実施し、個別最適な学びの視点を取り入れた授業づくりを行ったことで、「自分で学習方法を選択し、学びを進めている」という項目に肯定的評価をした児童は89％となった。 ・学習方法と学習内容の振り返りの指導を日々の授業やフリー宿題で継続的に行った結果、「振り返りを次に生かすことができる」という項目に肯定的評価をした児童は82％となった。 ・標準学力調査の結果、4学年中全ての学年が全国平均を上回ったが、国語科においてどの学年も漢字の読み書き・資料の読み取りに課題がある。	○			自由進度学習に87％の評価は素晴らしいです。全ての学年が全国平均を上回ったことは評価できます。	継続は力なり。最終評価が楽しみです。
		ICTの効果的な活用	ICTを効果的に活用した授業を週1回以上行う。(教職員の肯定的評価85％以上)	85%	・ICTを活用した校内研修を年10回以上行う。 ・児童に対して、市主催のICTコンペ、タイピング大会への参加を促す。 ・効果的な活用事例を蓄積し、共有化する。		60% 100% 100%		101%	3	・ICTの校内研修は前期に3回と、あまり実施できなかった。後期に多く実施したい。 ・市主催のICTコンペに、タイピング大会には4・5・6年生を中心にほぼ全員が参加でき、市から表彰状をいただいた。 ・学級ではほぼ毎日PCを活用している。効果的な活用事例については、研修の中で紹介し活用を場を広げたい。	○			ICTは十分に定着し学習効果を上げています。次の目標ももっています。	
豊かな心	向上的変容をめざす集団づくり	風早プライドの徹底(挨拶・返事)	自分から進んで気持ちの良いあいさつができる児童の自己評価85％以上	85%	・全校朝会で呼びかける。 ・各学級による振り返りを、毎日行う。 →肯定的評価90％以上 ・月ごとの振り返りを全校放送で行い、挨拶・返事のレベルを上げる。→肯定的評価85％以上		85%		100%	3	・自分から進んで気持ちのよいあいさつができると答えた児童は85％であった。 ・風早プライドについての振り返りは、毎日行い、月ごとの振り返りも全校放送で行うことができている。振り返りを意識して、気持ちの良いあいさつのレベルを上げていけるよう全校朝会や集団下校の際に継続して呼びかけたり、あいさつ運動でアピールしたりする。	○			あいさつのレベルを上げる取組は大切です。継続は力なり。	形骸化した取り組みにならないように、視点を変えていきましょう。
		読書習慣の定着	本を読むことが好きな児童の自己評価80％以上 年間目標読書量(低50冊・中40冊・高30冊以上)を達成した児童の割合80％以上	80% 80%	・毎週月曜日と木曜日に、15分間の朝読書を行う。 ・読んだ本を記録する。(読書貯金) ・図書祭で、読書量の多い児童を表彰する。 ・図書委員による、スタンプラリー等のイベントの実施。		72% 93%		103%	3	・「本を読むことが好き」と答えた児童は72％であった。学年によって達成率に大きく差があったため、今後は図書祭りやぐりとぐらの読み聞かせ等を通して、どの学年も本と触れ合う機会を多く持つようにしたい。 ・前期の読書量の達成率は93％だった。年間を通して達成できるように、今後も読書貯金や朝読書を継続して行いたい。	○			6年生の発表の効果を今後期待します。	学校運営協議会委員としても、支援をしていきたいです。読書についてみんなで話し合える場があるといいです。
健康でたくましい体	成長を実感できる体力・健康づくり	運動に係る自己記録の更新	「50m走」の計測記録で、自己記録更新できた児童の割合80％以上 挑戦カードで目標記録を意識して水泳と持久走に臨んで児童の割合80％以上	80%	・準備運動に、「ラダー運動」「縄跳び」を加え、年間を通して、すばやく動作を繰り返す能力を高めていく。 ・大休憩の最初の時間に、ジャンプ運動を行い、地面をける力を高める。 ・1年間で50m走を2回実施する。 ・水泳や持久走練習の実施前に、挑戦カードを配布し、目標の記録を意識した練習を実施する。		84%		105%	3	・すばやく動く力やける力を高めるために、体育の準備運動にラダー運動を行うことと、朝の時間にジャンプ運動をすることを継続的に行うことができた。 ・水泳の授業前に挑戦カードを配布し、各学年で目標を突破することを意識した授業や練習を実施することができた。	○			一定の目標を常時掲げての取組は重要です。年々向上しています。	
		基本的な生活習慣の向上	「自分が決めた就寝・起床時刻を守る」児童の割合80％以上 「自分が決めたゲーム遊びの時間、メディア視聴の時間を守る」児童の割合80％以上	80% 80%	・生活習慣アンケートを前後期1回ずつ実施する。 ・生活習慣に関する保健指導を児童へ実施する。 ・保健だよりや懇談会等を通して、「睡眠の大切さ」や「メディアとの付き合い方」について保護者に呼びかける。		71% 83%		96%	3	「自分の就寝・起床時刻を守る」児童の達成率が71％だった。自分の目標時刻を意識して頑張っている児童も多かったが、5日間となると目標を達成できなかった日が何日かあった児童もいた。保護者から、「時間を意識して行動することがなかなか身につかない」などの意見もあり、学校生活での時間の決まりや声掛けも継続して行っていきたい。	○			71％はよくできた数字であるかも、と思います。ハードルの高い目標です。	保護者連携も重要です。時間の意義を大切にしてください。
開かれた学校づくりと働き方改革	コミュニティスクールの充実による学校、地域への愛着と誇りの育成	母校・地域に愛着と誇りをもたせる「地域貢献型の生活科・総合的な学習の時間」の推進	地域への愛着度についての児童アンケートの肯定的評価90％以上	90%	・MTの招致を各学年2回以上実施する。 ・地域との連携活動を各学年1回以上実施する。 ・C.Sの校内研修を実施する。 ・C.S連絡会の定例化と、C.S推進員や地域学校協働活動推進員との連携を行う。 ・学校だより、C.Sだよりを月1回発行する。		93%		103%	3	・「地域が好き」「地域に支えられている」と肯定的回答する児童は、どちらも90％を超えた。今年度は、研究会もあるため昨年度よりMT招致の頻度が低いが見守り隊をはじめ、様々な人が自分たちに関わっていくれていることを実感していると考える。	○			研究会を通して、さらに高い実践ができています。とても高い数値です。	学校運営協議会委員自身も、CSの在り方について協議する場があっても、と思います。
	働き方改革と業務改善の推進	教職員が健康で働きがいのある職場づくり	・頑張れたこと・成長したことがあるといえる教職員の割合90％以上 ・学校は、働きがいがあると感じる教職員の割合90％以上	90%	・校務部会を月1回実施し、業務の見直しを図るとともに、新たな取り組みに挑戦する。 ・業務改善、業務削減に係る意識調査を年2回実施し、企画委員会等で協議し、実施できることを全職員の共通認識のもと取り組む。また、超過勤務平均が毎月45時間未満となるよう呼びかける。 ・教員の得意なことを表にし、活用してもらう。		97%		107%	3	・「働きがいがあると感じている」という質問に対しては、100％の教職員が肯定的な回答をしている。また「頑張れたことがある」という質問に対しても概ね肯定的回答している。しかし、働き方改革に於いては、否定的回答が24％あり、頑張ることが業務改善に繋がっていない。また、校務部会が機能していない部会も見られる。後期は、校務部会を活性化させ、ボトムアップ式で、部会員の意見を汲み上げ、一人一人有用感を感じられるよう、主任層に向けた働きかけをし、業務改善に繋げたい。	○			先生方一人一人が生き生きとして実践が展開されています。風早小のよさです。	管理職の成果でしょうか継続できるよう、温かい指導をお願いします。。

評価★ 4…目標を上回って達成(5/6学級以上) 3…目標どおりに達成(4/6学級)
2…目標をやや下回って達成(3/6学級) 1…目標をかなり下回ってに達成(2/6学級以下)

評価 4…目標を上回って達成(110％～) 3…目標どおりに達成(90％～110％)
2…目標をやや下回って達成(70～90％) 1…目標をかなり下回って達成(～70％)